

YOMOCA



品川女子学院
図書室発行 178号
2018/11月号



後期も読書週間を実施します！

11/15 木～11/21 水 貸出冊数 8冊

全国読書週間に合わせて、本校でも読書週間を実施します！

期間中の貸出冊数は通常より2冊多い8冊となります！

この機会にぜひたくさんのお本を借りてみてください。読み切れなかった場合は延長の手続きにきてください。読書週間後は通常の6冊貸出に戻ってしまうので、8冊すべての延長はできません。ご注意ください。

今年の全国読書週間の標語は

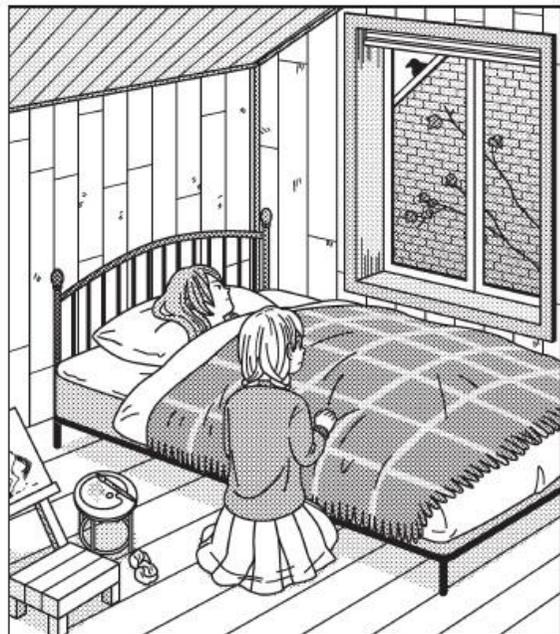
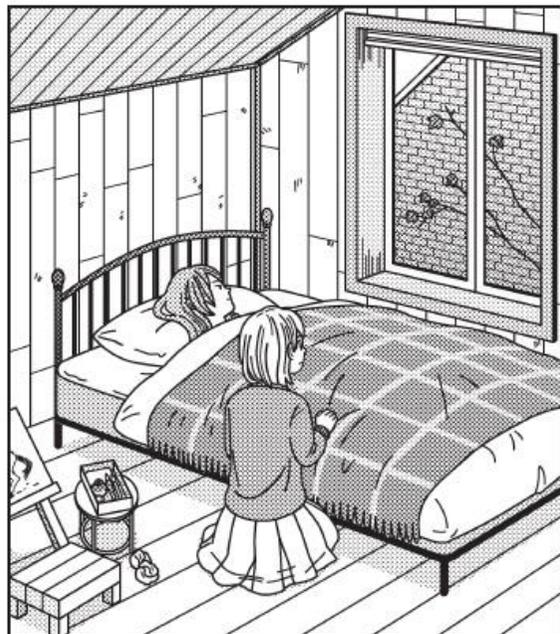
「ホッと一息 本と一息」

いろんな本と出会って、お気に入りの本を見つけてください♪



お話し まちがい探し 最後の一片

病気で弱気になっているジョンシーが何かを数えています。それは窓の外に見える、散り始めたツタの葉でした。下の2枚のイラストには5つのまちがいがあります。いくつ見つけられるかな？



今回のまちがいさがしは、O・ヘンリーの「最後の一片」の一場面です。図書室にもあります。英語バージョンも用意しています！

答えは図書室に掲示しています

第30回 読んだ感想を 絵に描こう 読書感想画 中央コンクール

主催：(公社)全国学校図書館協議会/毎日新聞社/実施都道府県学校図書館協議会
後援：文部科学省/実施都道府県教育委員会/横浜市・名古屋市・大阪市各教育委員会/全国造形教育連盟
協賛：凸版印刷株式会社
特別協力：大和証券グループ

・応募資格

小学生・中学生・高校生

・応募区

中学校の部 (全学年) 指定図書・自由図書

高等学校の部 (全学年) 指定図書・自由図書

※指定図書：『100年の木の下で』杉本りえ：著/ポプラ社

『ヒトラーと暮らした少年』ジョン・ポイン：著/あすなる書房

『キツネのパックス』サラ・ペニーパッカー：著/評論社

『極北へ』石川直樹：著/毎日新聞出版

『正義の声は消えない』ラッセルフリードマン：著/汐文社

自由図書：自由に選んだ図書 (詳しくは図書室までお問い合わせください)

・用紙・画材

用紙は、画用紙・ケント紙・キャンバスボード・マニラ紙・ボール紙いずれでもよい
絵具は、クレヨン・パステル・水彩・油絵具など自由。版画・はり絵も可とする。

・寸法

36 cm×25 cm以上で、55×40 cm以下の大きさとする。

・締め切り

12月22日(土)

・Q&A

Q1：読書感想画ってなんですか？

A1：読書感想画とは、本を読んで、「おもしろい!」「楽しい!」「よかった!」「すてきだ!」「いいな!」と感じたことや印象をもとに、表現した絵のことです。本を読んだイメージをもとに自分の感動を伝えるために描いた絵です。

Q2：表紙や挿絵、映画やマンガのまねをしてもいいですか。

A2：表紙や挿絵は、本の内容をわかりやすく伝えるように専門家が描いたものです。また本の中には、映画やテレビ、マンガやアニメになっている作品もあり、そういうものをまねしたくなるかもしれませんが、でも、他の人の絵を写したり、まねしたりすることは、あなたの得た感動をあなた自身が表現することになりません。